

岩手県大船渡市で発生した林野火災に町消防本部職員を派遣



町役場で行った報告会の様子

町消防本部は、2月26日に岩手県大船渡市で発生した林野火災に際し、緊急消防援助隊^{*1}秋田県大隊へ職員24名を派遣しました。派遣された職員は、3月16日までの19日間にわたり各地の消防機関と連携しながら、24時間体制で周辺住家への延焼防止などに努めました。

3月25日に町役場4階大会議室で行った報告会では、現地で撮影した動画などを用いて活動の様子を説明し、今後の課題を報告しました。

^{*1}緊急消防援助隊：大規模災害が発生した場合に、全国各地から消防隊員が被災地に集まり活動する応援部隊。

矢田津世子没後80年事業 ～五城目の文学作品に触れてみませんか～

遺稿集「みぞれ」が完成

矢田津世子の小説8作品・随想3作品の計11作品を収めた、全200ページ以上の遺稿集「みぞれ」が完成しました。

監修にあたった高橋秀晴さん（秋田県立大学副学長）は遺稿集の制作について、「何度も確認作業を行い、苦労もありましたが、完成度の高いものをつくることができました。矢田津世子の知名度も上がっている中で、貴重な制作機会をいただき感謝しています」と話していました。



遺稿集「みぞれ」を監修した高橋さん

【遺稿集「みぞれ」を販売中です】

「伸びゆくもの」「蛭」「働く女の地方色」などの作品を収めた矢田津世子の遺稿集です。ぜひお買い求めください。

▶販売場所 五城館 ▶販売価格 2,530円^{税別}



「賢いめだかの兄弟」の絵本・紙芝居が完成

矢田津世子が残した唯一の童話「賢いめだかの兄弟」の絵本・紙芝居が完成しました。

作品を手がけた合同会社みちひらき的小熊美奈子さん（新町）は、「大人から子どもまで楽しんでもらえるように制作しました。今回のような、とても貴重な制作機会をいただいたことに大変感謝しています」と話していました。

絵本・紙芝居は、町内の関係機関へ寄贈するほか、後日、披露会を行う予定です。



絵本・紙芝居を制作した小熊さん

五城館（☎852・5300）
町教育委員会生涯学習課（☎852・4411）



デジタル専門監に着任した橋本さん㊟・西山さん㊟・若尾さん㊟

町集落支援員に13名が着任

4月1日、町集落支援員に、有限会社ジュディから4名、浅見内活性化委員会から9名の計13名が着任しました。13名の皆さんは、集落の生活機能の維持や地域活性化などを図るため、集落点検や住民の交流促進、買い物支援などに取り組んでいきます。

委嘱状交付式には、有限会社ジュディから八嶋美恵子さん・越高友子さん・保坂茜さん・竹内大知さんが、浅見内活性化委員会からは9名を代表して渡邊律雄さんが出席しました。

町デジタル専門監に3名が着任

4月14日、町のデジタルトランスフォーメーション（DX）推進を図る「デジタル専門監」に、富士通株式会社の職員である橋本尚志さん・西山直輝さん・若尾波月さんの3名が着任しました。

町では、専門監から助言などを受けながら、デジタル技術の活用により、行政事務の効率化や経費節減、住民サービスの向上などを図っていきます。



左から、渡邊さん・竹内さん・保坂さん・越高さん・八嶋さん

全国建築板金競技大会で 清野悠太さんが3位



入賞作品を手にする清野さん㊟とイチノセキ工作所社長の一ノ関喜隆さん㊟

3月1日から2日にかけて静岡県で実施された「第47回全国建築板金競技大会」の「技能競技の部」で、有限会社イチノセキ工作所に勤務する清野悠太さん（新里町）が3位入賞を果たしました。

本大会での課題は、銅板を材料とした「置時計」の制作。参加者は、4時間という短い制限時間の中で仕上がりの精度を競いました。

気持ち新たに 新入社員が地域への貢献を誓う



新入社員を代表して誓いの言葉を述べる□□さん

4月18日、町と湖東3町商工会が共催する「令和7年度五城目町新入社員合同入社式」を五城館で行いました。

当日は、町内の各事業所などへ入社した8名が出席。新入社員を代表して福祿寿酒造株式会社に入社した□□□□さんが、「一社会人であることに強い自覚を持ち、1日でも早く仕事を覚え、職場や地域の発展のために貢献していきたいです。今後とも、皆さまのご指導ご鞭撻の程よろしく願いいたします」と誓いの言葉を述べました。